

## 平成26年度埼玉県支部総会及び懇親会開催報告

9月28日(日)日本の先進的な実業家 渋沢栄一翁と赤レンガ生産の故郷、深谷市に小野口同窓会会長をお招きして開催致しました。

今年も昭和16年卒佐川孟三大先輩から本年平成26年卒の新入会員を含め28名が出席し、序々にですが動物応用部会、生命・環境科学部会卒の会員も入会しています。

出席者スピーチの中で大先輩から、先のNHK連続テレビ「花子とアン」の修和女学校モデルとなった東洋英和女学院は 何と当時麻布の地にあった古き我が母校のすぐ近隣にあって、先輩学生達は その遣る瀬ない熱い想いを替え歌にして発散していたと言う歴史と羨ましいロマンの実話を知りました。

開業されてる本会会員等からご子息を是非とも麻布大学に入学させたいと言う思いも聞き何とか応援したい気持ちで、来年度からスタートする制度の今後展開が注目されている現況です。

小野口会長を始め応援団OBの音頭で『明治の～』、『丹沢山の～』、『群青深き～』の大学歌が大きく響きました。

(支部長 齋藤 憲彦)

